

## 第4章 子どもの読書活動の推進・支援体制の整備

### 1 推進・支援体制の整備

- (1) 子どもの読書活動推進にあたっては、町の関係部局や関係団体と密接な連携をとりながら、「野辺地町子ども読書活動推進実行委員会」を設置し、総合的な推進体制の整備に努めていきます。
- (2) 町は、図書館及び地域の子どもの読書活動を推進する読み聞かせ活動団体や、読み聞かせボランティア等と連携し、学校、幼稚園、保育園（所）、児童館、健康増進センター、子ども会等読み聞かせ活動の受け入れを希望する関係施設等に対する支援を通して子どもの読書活動の推進に努めていきます。
- (3) 子育てサークル、子ども会、PTA等子どもに関わるあらゆる団体の要請に応じて、子どもの読書活動の推進に関わる情報提供や読み聞かせ活動団体の紹介等の支援に努めていきます。紹介にあつては、地域ぐるみで推進するため読み聞かせボランティア等の登録バンクを設置します。
- (4) 平成18年度文部科学省委嘱「市町村等における子どもの読書活動推進に関する調査研究」事業の一環で作成した「のへじふるさとカルタ」を活用し、歴史民俗資料館やのへじふるさとカルタ活用委員会等と連携し、郷土資料における子どもの読書活動の推進に努めていきます。

### 2 具体的な施策と施策内容

名 称	ね ら い と 内 容	所 管	状 況
野辺地町子ども読書活動推進実行委員会	町、家庭、幼稚園・保育園（所）、学校、図書館、各種機関・読み聞かせ活動団体等により組織し、「野辺地町子ども読書活動推進計画」を基に協議、意見交換、情報交換を行い、子どもの読書活動を町全体として総合的な推進に努めます。	町 図書館	拡充
野辺地町子ども読書活動フォーラムや講演会の開催	野辺地町子ども読書活動推進実行委員会が主体となり、子どもの読書活動推進のための方策について考えるフォーラムや子ども読書活動の大切さについての理解や関心を深める読書講演会を開催し、子どもと関わる教職員、保育士、保護者等への啓発を図ります。	野辺地町子ども読書活動推進実行委員会	新規
のへじふるさとカルタ活用委員会	子ども達が野辺地町の歴史や文化、習慣、食事など遊びながら楽しく郷土を学ぶとともに、郷土資料を調べてみようとする自主的読書意欲を高めるため、冬休みにカルタ大会を開催するとともに、「のへじふるさとカルタマップ」などを作成し活用に努めます。 「のへじふるさとカルタ活用委員会」は、町、図書館、歴史民俗資料館、学校関係者、幼稚園・保育園（所）、のへじふるさとカルタの読み札制作委員、絵札制作関係者などで組織します。	図書館	拡充